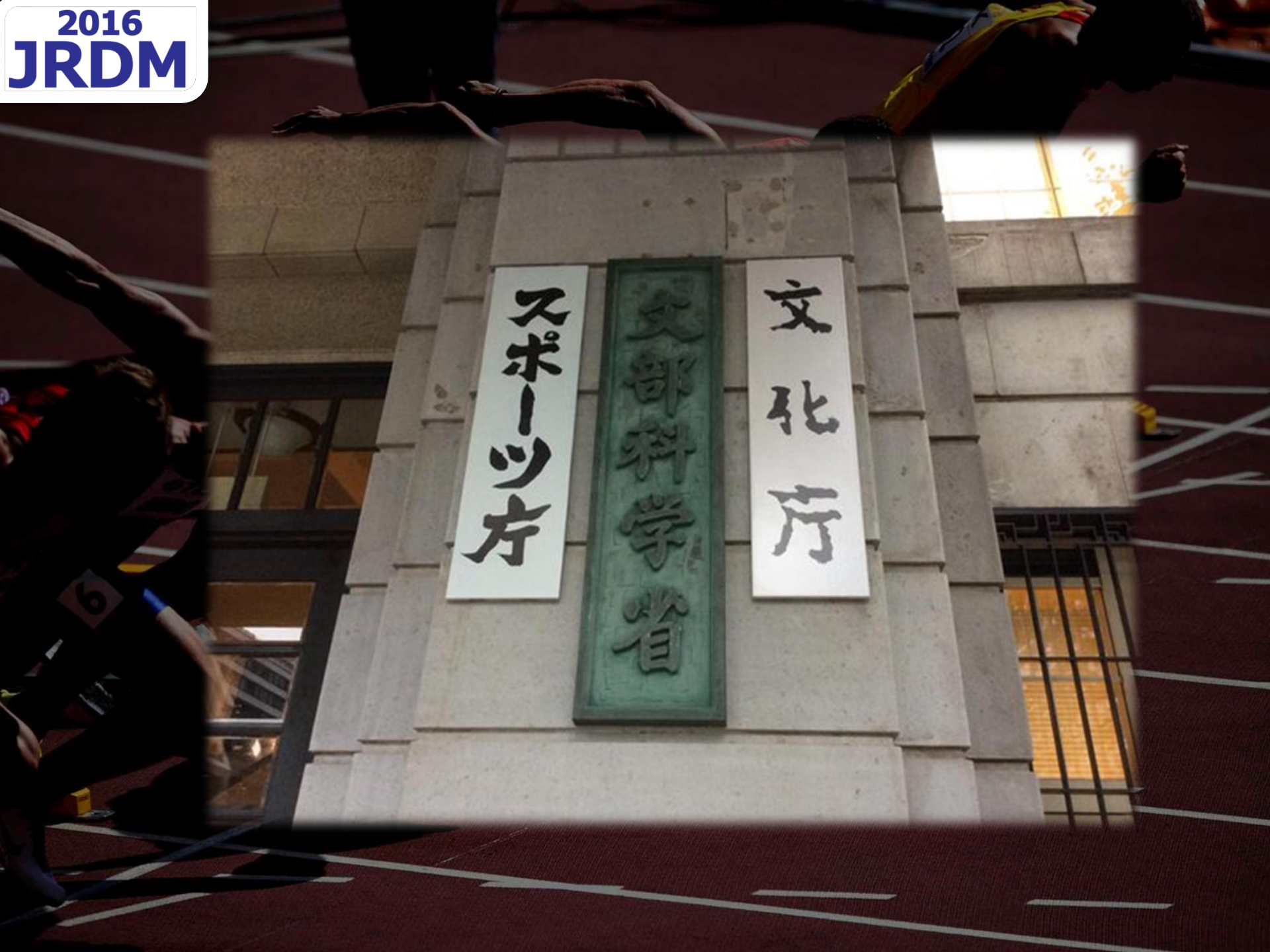


今後のマラソンのあり方を考える

日本陸上競技連盟

専務理事 尾縣 貢



スポーツ基本法

スポーツを通じて
「国民が生涯にわたり
心身ともに健康で文化的な生活を営む」
ことができる社会の実現を目指す

スポーツ基本法

スポーツ機会
の確保

健康長寿社会
の実現

地域活性化
経済活性化

スポーツ基本法

スポーツ団体の努力

スポーツを行う者の、

権利利益の保護

心身の健康の保持増進

安全確保への配慮

アクティブ
ライフ

スポーツ

競技スポーツ

年齢

ウェルネス
陸上

競技陸上

スポーツを行い
大会に出ることも楽しみ

健康維持のために運動

子どもの基礎的な身体能力

ウェルネス陸上

陸上競技を通じて人々を元気に

陸上競技を通じて地域を元気に

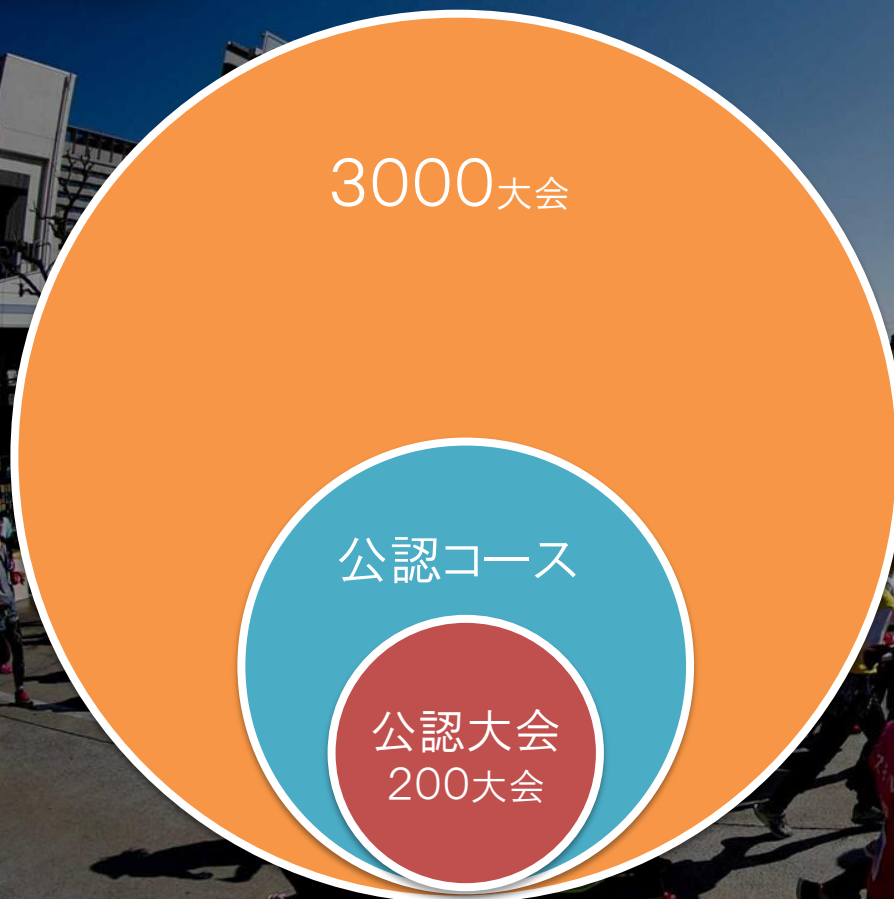
ランニングを文化に

約50大会

2010年

約75大会

2014年



未公認大会

エントリー

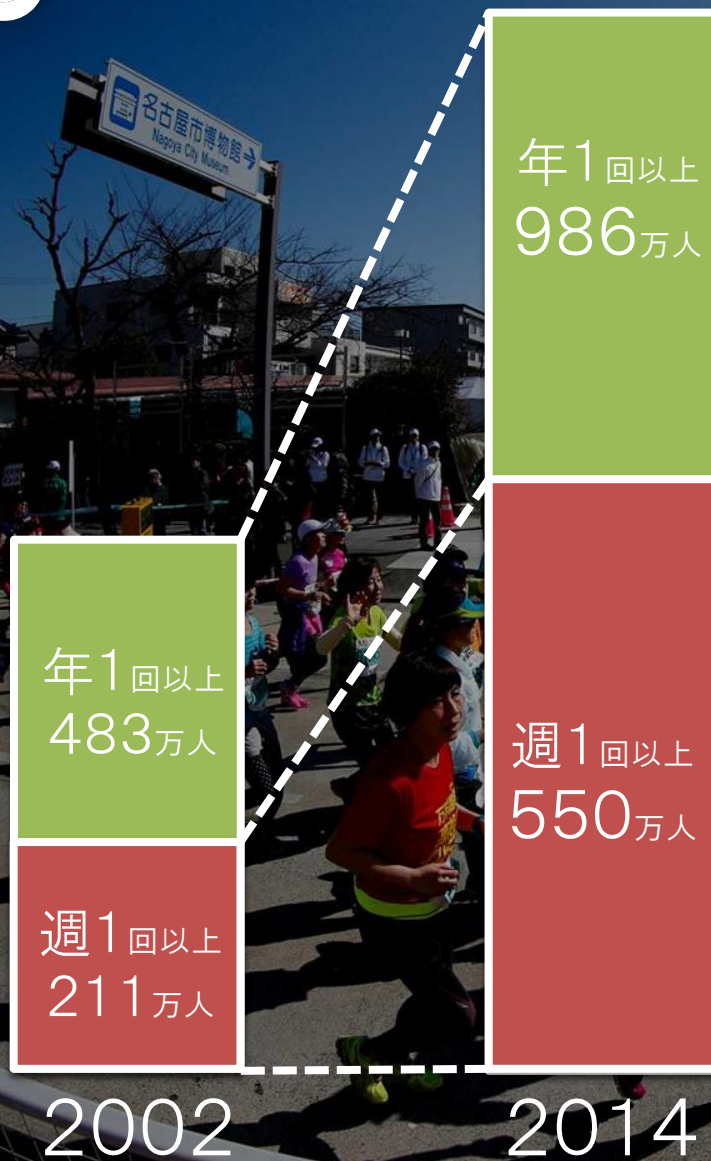
距離・計測

安全

自治体の負担

公認大会

ブームで終わってしまう



トレーニング不足

トレーニング過多

事故・モラル欠如

継続できない

2002

2014

JAAF が取り組むこと

ロードレースコミッションの創設

安心・安全な大会

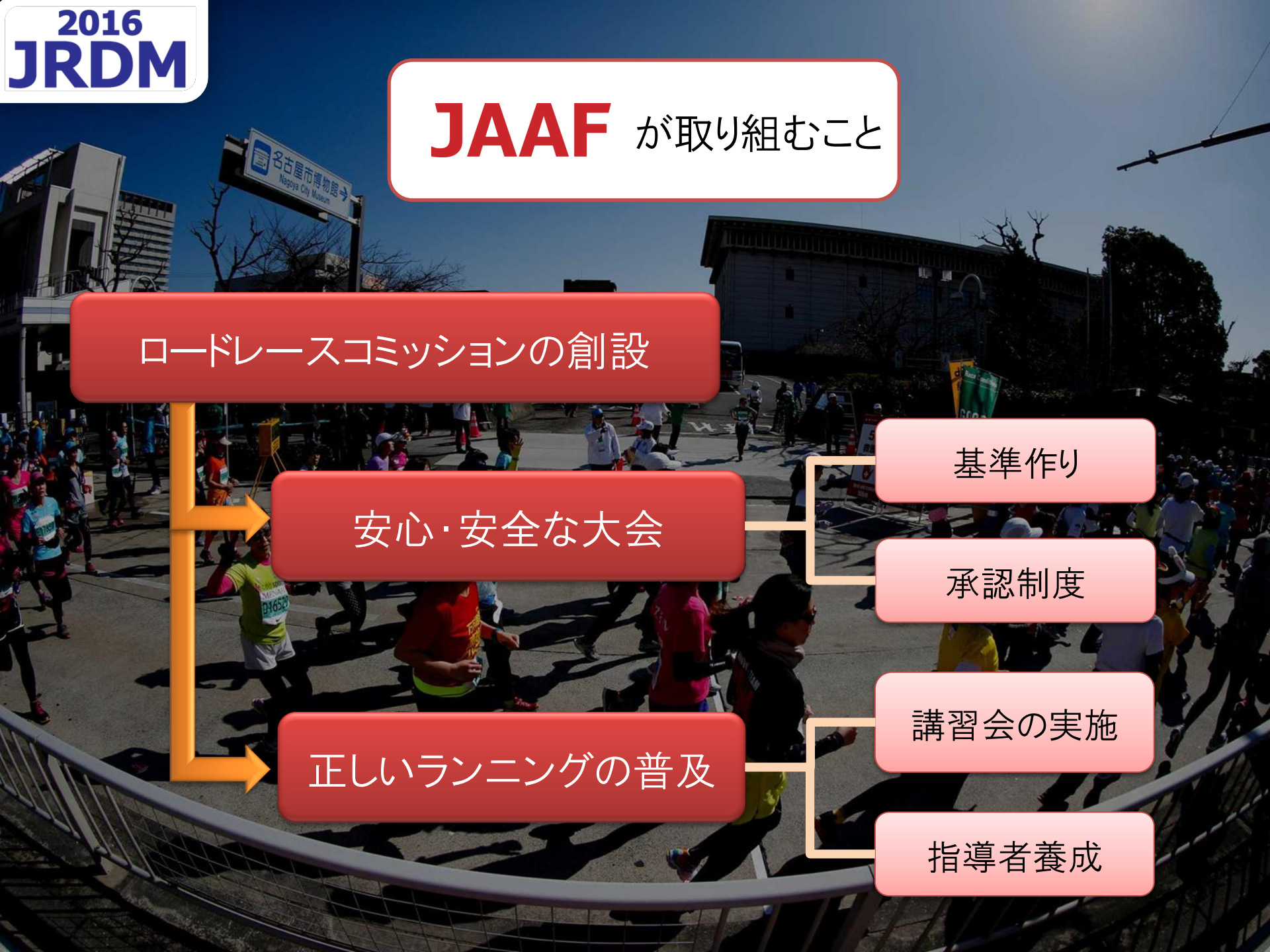
正しいランニングの普及

基準作り

承認制度

講習会の実施

指導者養成



2016
JRDM



ランナーの笑顔のために